

롯데捜査」7部稜線」内周シン・ドンビン召喚

検察、25日から「道3人」調査/秘密資金 300億ウォンソース究明主力

入力 2016-08-24 19:18:25、修正 2016-08-24 19:18:25



ロッテグループの不正を捜査中の検察がシン・ドンビン（61）ロッテグループ会長を、早ければ来週召喚調査する予定である。また、辛格浩（94）ロッテグループ総括会長の娘 辛由美さん（33）にも召喚日程を調整するなど、捜査が「7合目」を越えて今のオーナー一家を正照準している。ソウル中央地検ロッテ捜査チームは、辛会長とシンさんなどロッテグループのオーナー一家を来週召喚するために、ロッテグループ側と日程を調整していることが24日、分かった。検察は25日ファンガクギュ（61）ロッテグループ政策本部運営室長召喚調査をはじめとイインウォン（69）ポリシー本部長、ソジンセ（66）政策本部対外協力団長を被疑者の身分で呼んで調査する方針だ。辛会長の「家臣3人」であるこれらの調査を終えているように、すぐに辛会長などのオーナー一家を与える召喚するものと見られる。

検察は、現在のグループポリシー本部で作成した秘密資金 300億ウォンの出所究明に捜査力を集中している。検察はロッテ建設が下請け業者に工事費を膨らませて支給した後、一部を戻されて、2002年から約10年間、毎年30億ウォンずつ計300億ウォンの秘密資金を造成した手がかりを捕捉した。また、この秘密資金が政策本部を通じてオーナー一家流れたことが疑われている。

検察はオーナー一家を含めて、ロッテグループの不正関連者を9月初め頃一括起訴する方針であると伝えられた。検察が国政監査と検査の挨拶日程などを勘案し、予想よりもっと早く捜査を終える可能性が予想されながら、一部では「ロッテ捜査が当初提起された第2ロッテワールドの許認可等チョン・関係ロビー疑惑捜査まで進まないだろう」という見通

しが出ている。先に検察は未来創造科学部の公務員対象のロビー疑惑などについてもご来社を進めましたが、これといった成果を得られなかったと伝えられた。

キム・コンホ記者 scoop3126@segye.com

[©世界日報&Segye.com、無断転載および再配布禁止]